

日時 校時 クラス	教科	単元名・題材名
9月10日 6校時 6年ホップ 8名	算数	算数で読みとこう ～データにかくれた事実にせまろう～
本時のねらい (1/2)	「クジラにあえる割合」は、どのデータに着目して判断したらよいか考えることができる。	
評価規準 【評価方法】	目的に応じて、データを分類整理し、データの特徴や傾向に着目して、その結論について多面的にとらえ、考察している。 【発言・話し合い】	
展開	学習活動	◇留意事項 ★見取りの視点
問題の発見 (8分) ④	1. 本時の資料1を見て、気付いたことを話し合う。(自由発言) 2. 話し合ったことから問題を見出す。 問題例「クジラにあえる割合について見直そう」(今日のミッション)	◇「クジラにあえる割合98%」についての評価を促す。例「クジラにあえなかったらしい」等の追加情報
解決の見通し (5分) ⑤	3. 着目すべきデータ、キーワード等について確認して、解決方法の見通しを持つ。 ・98%はどんな計算? ・船を出せた日数とは?	◇既習事項の確認 ・割合＝比べられる量÷もとにする量 ・百分率
集団解決 ⑥ (15分)	4. ペア(グループ)学習をする 5. グループ間共有	◇ホワイトボードの活用 ◇電卓使用の許可 ★着目すべきデータについて気付いているか。「昨年1年間のデータ」「1年間は365日」「 $61 \div 365$ 」等
価値の共有 ⑦ (7分)	6. 自分たちの言葉でまとめる 「クジラにあえる割合は、船を出せる日の割合で考えると、約17%と考えられる」	◇ホワイトボードを黒板に貼り、どんなことを話し合ったか、全体で確認する。 ★児童の自由な発言が活発であれば、発表の形式は取らない。グループ間交流で全体討議が進んでいることが望ましい。
(適用問題) (5分)	7. 資料2の「10倍あえるようになった」という表現について評価する。 「10倍あえる」とは0.4%が4%になったということ	◇いきなり全体討議。自由発言。 ◇残り時間により柔軟に扱う ★「250回に1回が、250回に10回になった」という事実に着目して発言しているか。
振り返り ⑧ (5分)	8. ふりかえりとふりかえりの交流 (ノートまたはホワイトボード) ①わかったこと ②学んだこと ③知りたいこと	★何をもとにした割合(倍)なのかという視点は重要。また、資料1について、「月ごとの船が出た日数を知りたい」という振り返りは「データの散らばり」を意識した視点となる。

★補足

<座席について>

- ・ 少人数室での座席のルールは「毎回自由席、机の移動も自由」。
- ・ 選択の基準は、その座席がその学習場面に適しているかという児童の判断。
- ・ 児童の位置取りの変化で、学習意欲等の変容を見取る。
- ・ 話し手に対する「聞き目、聞き耳」について、児童の意識が低い場合は促す。

<今回のグループについて>

- ・ 学習意欲、学習規律、知識・技能それぞれに課題がある 8 名。
- ・ 本単元は 2 時間扱い、前単元（8 時間扱い）からの継続。
- ・ 前単元では、問題解決についてグループで協力する場面が見られるようになってきた。
- ・ 参観者がいる場面でどのように反応するかは未知数だが、自分なりに問題解決に取り組んでいる姿を見取って評価していきたい。

<資料 1 について>

- ・ $120 \text{ (あえた回数)} \div 122 \text{ (船が出た回数)} = 0.983 \dots$
あえ(る?) た割合 98%
- ・ $61 \text{ 日 (船が出せた日数)} \times 2 \text{ (1 日の運行回数)} = 122$
- ・ $61 \div 365 = 0.167 \dots$ 船が出た割合は約 17%

※データそのものについての信憑性については疑わないこととする。

<本時の問題例について>

- ・ 「クジラにあえる割合について見直そう」
- ・ 「このツアーに参加すれば、ほぼ確実にクジラにあえると考えてよいか考えよう」
- ・ 「クジラにあえなかった人に、理由を説明しよう」等

※児童の話し合いの中から、本時のねらいに適した「今日のミッション」を設定する。



資料 2

<資料 2 について>

※「食物繊維はレタスの 3 倍!」「利息は普通預金の 25 倍!」等の広告をよく目にする。基準量はいくつだったのか、比較量はいくつになったのか、割合や倍だけで判断しない「見方考え方」は身に付けさせたい。

みさきさんは、テレビの番組で、スキューバダイビングをしながらクジラにあえることがあるという島の人のインタビューを見ました。

10年前は、250回もぐって1回しかクジラにあえなかったのですが、今は、10年前の10倍あえるようになりました。みなさん、島に来てください。

10年前	250回もぐって1回しかクジラにあえなかった
今	10年前の10倍あえるようになった

資料 1